

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年8月9日のビデオメッセージ（要約）>

最近お店で床に黄色いテープが貼ってあるのをよく目にします。社会的距離を取れるようにする目印です。先日、あるイベントに出席するため、列に並びましたが、係員から「黄色い四角の中から出ないでください」と言われました。その時、自分は美しい景色に囲まれていたので、決められた四角から出られないことが、不思議に思えました。いまコロナ禍で、行動が制約される機会が多いですね。旅行も制限され、自由が奪われているように感じます。パウロはガラテヤの信徒への手紙 5:1 で「この自由を得させるために、キリストはわたしたちを自由の身としてくださったのです。だから、しっかりしなさい。奴隷の軛（くびき）に二度とつながれてはなりません」と言っています。当時ガラテヤの教会は「完璧主義」という考え方の奴隷になっていました。クリスチャンの行いは、すべて完璧でなければならない、という考え方に縛られていたのです。もちろん、すべてを完璧に仕上げたいというのは、尊い心がけです。でも完璧主義は、人間の心を縛り、達成感から来る喜びを奪い取ります。すると、人間は悪循環に陥って行きます。もし何か上手くできても、「これは十分ではなかった。満足できない」と思わせてしまうのです。その結果、どんなことをしても、決して満足できなくなり、心配だけが心を占める状態になります。しかし、キリストが来られたのは、奴隷状態から私たちを解放するためでした。完璧主義の根にあるのは、自分なら完全にできるはずだ、という高慢です。しかしイエス様は、豊かな命と、その輝きを私たちに与えてくださいます。フィリピ 1:6 で「あなたがたの中で善い業を始められた方が、キリスト・イエスの日までに、その業を成し遂げてくださると、わたしは確信しています」と約束されています。みなさん、どうかキリストを人生のパートナーとして、自分の働きを精一杯行ってみましょう。しかし、自分の完璧主義を偶像としないようにしましょう。神はあなたを、イエスに似た姿に生まれ変わらせてくださいます。神が、あなたの心を開き、解放と自由を与えてくださいますように。キリストが、あなたを縛っているものを、解いてくださいますように。